

【分析2】 質問紙調査の回答状況と教科調査の結果との関連

① 主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する児童生徒質問紙調査の回答状況と教科調査の結果との関連

小学校及び中学校の学習指導要領（平成 29 年 3 月）では、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して資質・能力を育む効果的な指導ができるようにすること」と示されている。

ここでは、全国学力・学習状況調査、児童生徒質問紙調査の主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する質問事項における回答状況別の教科調査の平均正答率のうち、「当てはまる」と回答した児童生徒と「当てはまらない」と回答した児童生徒の平均正答率の差が、5ポイント以上あるものは「○」、10ポイント以上あるものは「★」で示す。

《分析の概要》

- 中学校は、全ての教科において、主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に関する質問事項における回答状況別の教科調査の平均正答率のうち、「当てはまる」と回答した児童生徒と「当てはまらない」と回答した児童生徒の平均正答率の差が、10ポイント以上ある。

※設問番号を二つ示している質問事項は、左が児童質問紙調査の設問番号、右が生徒質問紙調査の設問番号を示している。

質問事項	小学校					中学校				
	国A	国B	算A	算B	理	国A	国B	数A	数B	理
(55) (52) 5年生まで（1, 2年生のとき）に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	○	★	○	★	○	★	★	★	★	★
(56) (53) 5年生まで（1, 2年生のとき）に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか	★	★	★	★	○	★	★	★	★	★
(57) (54) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	○	○		○		★	★	★	★	★

② 生活習慣・学習習慣に関する児童生徒質問紙調査の回答状況と教科調査の結果との関連

ここでは、全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙調査の学習習慣に関する質問事項の回答状況別に、教科調査の平均正答率を示す。

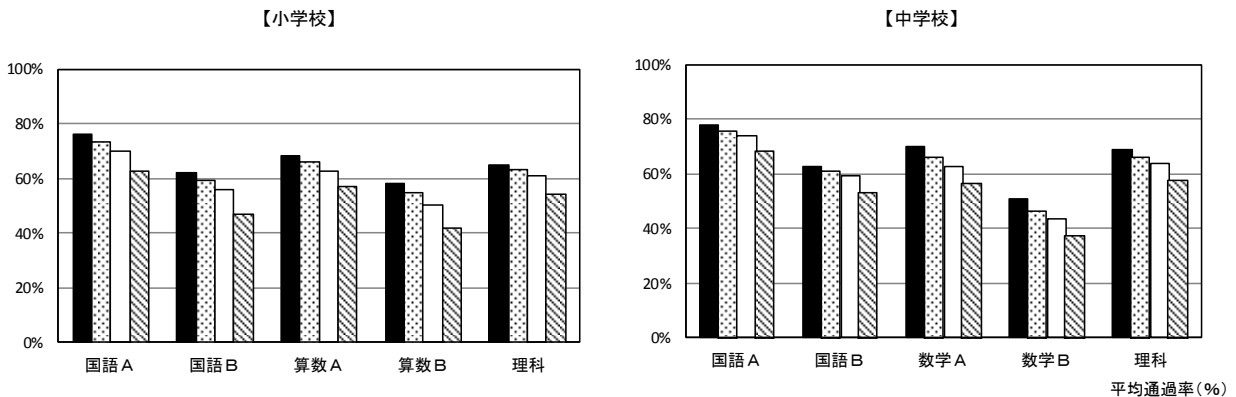
《分析の概要》

【学習習慣】

- 小学校、中学校共に、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」、「家で、学校の宿題をしていますか」の質問事項で、「している」と回答した児童生徒が、全ての教科において平均正答率が最も高い。
- 小学校国語B、算数B共に、「家で、学校の宿題をしていますか」の質問項目で、①「している」と回答した児童と、④「全く」と回答した児童の平均正答率の差が30ポイント以上あり、差が大きい。

(10) 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか

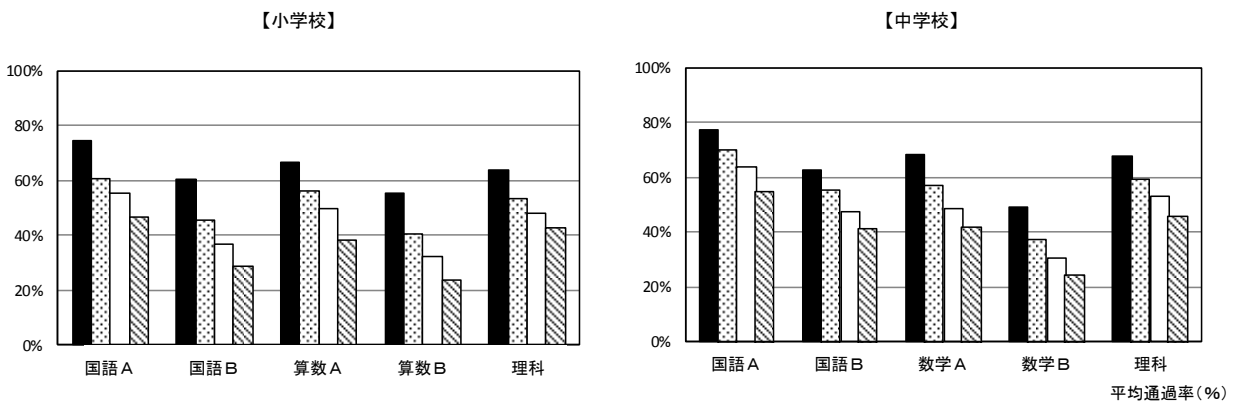
■ している ▨ どちらかといえば、している □ あまりしていない ▩ 全くしていない



(10)	小学校					中学校				
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
①している	76.2	62.0	68.3	57.9	64.8	77.6	62.7	69.9	50.6	68.6
②どちらか	73.2	59.2	65.7	54.5	63.2	75.8	61.1	65.8	46.3	65.9
③あまり	70.1	55.9	62.6	50.3	60.9	74.1	59.0	62.6	43.5	63.7
④全く	62.7	46.8	56.8	41.7	54.1	68.0	52.7	56.1	37.0	57.6
①と④の差	13.5	15.2	11.5	16.2	10.7	9.6	10.0	13.8	13.6	11.0

(11) 家で、学校の宿題をしていますか

■ している ▨ どちらかといえば、している □ あまりしていない ▩ 全くしていない



(11)	小学校					中学校				
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
①している	74.2	60.1	66.4	55.5	63.7	77.2	62.5	68.3	48.9	67.6
②どちらか	60.9	45.6	56.2	40.6	53.8	70.1	55.0	56.9	37.3	59.2
③あまり	55.1	36.7	49.7	32.3	47.8	63.6	47.5	48.4	30.3	53.0
④全く	46.9	28.5	38.4	23.5	42.6	54.4	41.1	41.9	24.1	45.8
①と④の差	27.3	31.6	28.0	32.0	21.1	22.8	21.4	26.4	24.8	21.8

※各教科において平均正答率が一番高い数値を網掛けで示している。
 ※①-④の差が30%以上のものは黄色で示している。

③ 読書に関する児童生徒質問紙調査の回答状況と教科調査の結果との関連

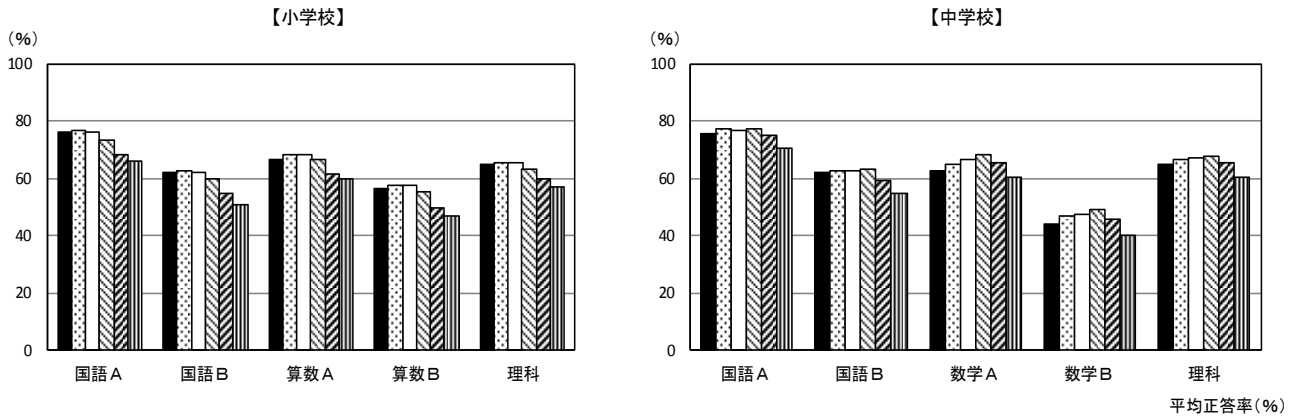
ここでは、全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙調査の読書に関する質問事項の回答状況別に、教科調査の平均正答率を示す。

《分析の概要》

- 「学校の授業時間以外に、普段（月曜日～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）」の質問事項では、小学校は「1時間以上2時間より少ない」と回答した児童が、全ての教科において平均正答率が最も高い。中学校は「10分以上、30分より少ない」と回答した生徒が、全ての教科において平均正答率が最も高い。

(15) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）

■ 2時間以上 □ 1時間以上、2時間より少ない □ 30分以上、1時間より少ない ▨ 10分以上、30分より少ない ▩ 10分より少ない ▮ 全くしない



(15)	小学校					中学校				
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
①2時間以上	76.4	62.0	66.7	56.1	64.8	75.4	62.3	62.5	43.8	64.7
②1時間以上、2時間より少ない	76.9	62.7	68.1	57.5	65.6	77.2	62.5	64.9	46.9	66.6
③30分以上、1時間より少ない	76.3	62.1	68.0	57.4	65.3	76.9	62.6	66.4	47.5	67.3
④10分以上、30分より少ない	73.5	59.5	66.7	55.4	63.3	77.3	63.1	68.3	49.3	67.8
⑤10分より少ない	68.4	54.5	61.4	49.3	59.6	74.8	59.4	65.5	45.9	65.4
⑥全くしない	66.0	51.0	59.9	46.6	57.1	70.6	54.4	60.5	40.2	60.2
①と⑥の差	10.4	11.0	6.8	9.5	7.7	4.8	7.9	2.0	3.6	4.5

※各教科において平均正答率が一番高い数値を網掛けで示している。